



テーマ：地域を知る「地域・在宅看護概論Ⅰ」 ～ 中川区役所とのコラボレーションによる授業 ～

カテゴリー：④地域・多職種等

1 学校概要：えきさき看護専門学校 〒454-0854 愛知県名古屋市中川区松年町 4-48 3年課程 1学年定員数 40名 修業年限3年

2 内容

1) 科目：地域・在宅看護概論Ⅰ（1単位 15時間） 2) 開講時期：1学年 前期

3) 科目のねらい

：療養の場は病院や在宅、施設など様々な場に拡大し、看護を提供する場も多様化している。ここでは、個人・家族を看護の対象として、健康や暮らしを支援するために生活の基盤である「地域」とは何かを理解する。

4) 授業の様子



中川区のマスコットキャラクターの「ナッピー」です。よろしくね！

中川区役所・区政部地域力推進室の講師より、中川区の成り立ちと区を取り巻く自然環境や文化的・社会的環境について講義を受けました。



いざ、フィールドワーク！



* 戦国武将の前田利家は中川区の出身です。

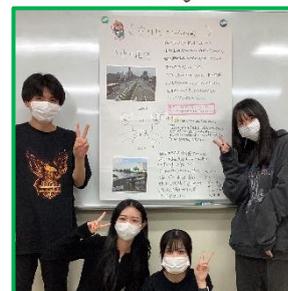


みんなで協力して発表準備！



学校の近くには国道1号線、中川運河があります。

フィールドワークでの気づき・学びをグループで模造紙にまとめました。



各グループで工夫して発表しました。

“特派員”として他グループの発表を聞き、その後自分のグループに戻って学びを伝え合いました。



最後の授業では、地域の区政協力委員さん、民生委員・児童委員さん、保健環境委員さんに学校へお越しいただき、貴重なお話を聞きました。

授業後の学生の学びより…

- ・地域は個人の間ではなく、協力の場である。地域の場に積極的に関わり、参加していきたい。
- ・地域の人たちの大切さを学んだ。感謝の気持ちを忘れずに生活していきたい。
- ・地域に住んでいる人たちの思いやりで、私たちは安心して暮らせているんだと気づいた。
- ・高齢化が進んでいる中で、若者が積極的に地域の活動に参加していく必要があると思った。
- ・私は将来、在宅医療に携わりたいと思っている。地域の特性を理解しながら、居心地がよい自宅での暮らしの手伝いができるようになりたいと思った。



3年前のコロナ禍に中川区役所より「コロナワクチンの接種会場として学校を借りられないか…」と依頼されたことをきっかけに区役所とのご縁が始まりました。

“中川区愛” たっぴりの講師の授業は、学生に「中川区をもっと知りたい！」と思わせる楽しい授業となりました。

3年次に開講する「災害看護」では、再び中川区の協力を得て、地域防災について学びます。

地縁を大切にする看護師に育ててほしいと願っています。

(科目担当教員)

